



交運共済東北支所
橋本昭二 副本部長



社民党若手県連合
山崎道夫 常任幹事



平和環境若手県センター
野中靖志 議長

来賓の方々も激励・連帯の挨拶

「労働者の団結で春闘を闘い、生活を守っていきこう。野党共闘で予想される総選挙勝利を」(野中平和環境若手県センター議長)、「憲法9条改正へ進む安倍政権。憲法を守る学習、闘いが今ほど大切な時はない。解散総選挙、野党共闘で千葉信吉議員の一関市議2期目当選に協力を」(山崎社民党若手県連合常任幹事)、「前身国労共済発足から54年、相互扶助精神の交運共済加入を呼び掛けてほしい」(橋本交運共済東北支所副本部長)、菊池東日本本部委員長からは、春闘・組織拡大の取り組みなどの報告を受けた。(千葉一関市議会議員挨拶は1面)

(1面より続く)
◎大西信行委員
盛岡施設分会
▽組織拡大、昨年の新規採用者の加入に際するため、孤立させないよう仲間を増やしていきたい。
▽土木・建築部門における一部業務の見直しについての提案が2月23日に行われた。要点は支社と現場の双方の立ち会いを支社に特化、パトナ1会社に委託を拡大するというもの。建築では盛岡で一般職が5、青森で1人減った。3月4日に会議を開催し説明要求を出していきたい。
◎中嶋 宏分会代表
(青森運輸分会)
▽エルダー社員制度、ギリギリに雇用先を提示され、本人



佐藤弘昭委員
(北上駅連合分会)



野坂信広委員
(三沢野辺地地域分会)

希望でなくとも受けざるを得ない状況など厳しいのが現実だ。地元での雇用と同時に65歳定年制を求めてほしい。
▽改造班、4月からとなっていたが先が見えなく不安な状況にある。
◎佐藤弘昭委員
(北上駅連合分会)
▽水沢駅がTSSに委託された1年3カ月、休憩時間が少なすぎた。勤務状況だ。また、盛岡へ出張の際の代用証が一関地区以外には出ない。4月1日からは花巻、ほとと湯田駅も委託される。各種問題の解決に向けTSSとの交渉の場を設定してほしい。
◎野坂信広委員
(三沢野辺地地域分会)
▽エルダー社員制度、希望箇

所を言っても断られ、退職の道や退職を考えている人もいる。
◎吉田一久特別委員
(一関地区協)
▽この地区も分会・地区協役員掛け持ちで大変な状況と思う。そうした中でも組織拡大の取り組みを進めていこう。
▽9月の一関市議選挙、千葉信吉氏が2期目の議席確保に向け立候補を予定している。厳しい選挙戦が予想される。皆さんの支援をお願いしたい。
◎留場義継委員
(宮古地域分会)
▽分会組織13人、来年3人が退職する。全体の組織体制見直しが必要。
▽宮古地区、エルダー社員の受け皿はMRS一箇所のみ。盛岡への勤務なら退職せざるを得ない状況もある。他労組の退職者もいる。4駅の委託化も噂されている。情報ありしだい連絡がほしい。
▽選挙の取り組み、個人情報も有り難さを増している。

執行部答弁

「労働者の団結で春闘を闘い、生活を守っていきこう。野党共闘で予想される総選挙勝利を」(野中平和環境若手県センター議長)、「憲法9条改正へ進む安倍政権。憲法を守る学習、闘いが今ほど大切な時はない。解散総選挙、野党共闘で千葉信吉議員の一関市議2期目当選に協力を」(山崎社民党若手県連合常任幹事)、「前身国労共済発足から54年、相互扶助精神の交運共済加入を呼び掛けてほしい」(橋本交運共済東北支所副本部長)、菊池東日本本部委員長からは、春闘・組織拡大の取り組みなどの報告を受けた。(千葉一関市議会議員挨拶は1面)

は違っても各分会で取り組んでほしい。
◎土木・建築部門の一部業務の見直しについては、3月4日に協議し説明をだしていくこととしている。4月1日移行時の混乱しないように求めて行く。
◎エルダー社員制度、問題点は支社にも言っているし、支社でも承知している。本人にしっかりと説明するように求めている。自身の希望をしっかりと伝えてほしい。
◎65歳定年制については、要求はしているが壁が高い。会社はエルダー社員制度の充実と求めている。
◎地区・分会の組織体制については、組織検討委員会の中で議論を進めている。
◎宮古のエルダー・駅職場問題については、分かり次第、前広に報告していく。

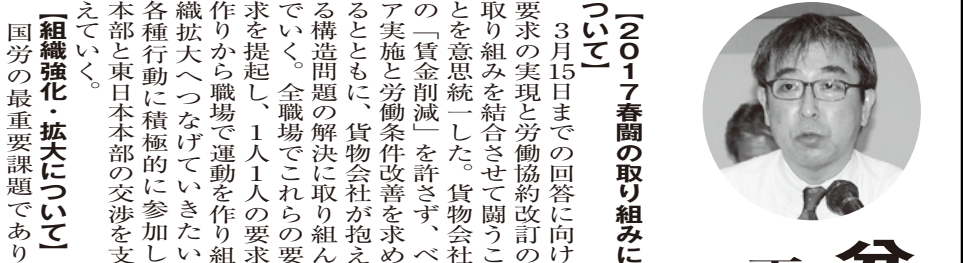


「全国から多くの仲間が参加した」

17春闘勝利・国労中央総行動

2017春闘勝利・国労中央総行動が3月1日に取り組まれた。9時30分に衆議院第2議員館前に本部、各エリア本部、各地方代表者らが集合し、「JR発足30年、JR北海道に対する国の抜本的な経営支援とJR各社の安全対策についての要請書」と3・28市民新シンポジウムのチラシを携え2人1組で、衆議院は運輸委員会委員、参議院は国土交通委員会委員の議員事務所を訪ね要請行動を展開した。盛岡地本からは佐々木地方本部委員長、佐藤盛岡支部副委員長、阿部青森支部委員長、田崎同支部書記長が参加した。盛岡は、参議院議員7人が割り当てられ、各議員事務所に要請を行った。

午後、代々木公園野外ステージに場所を移し、「2017春闘勝利・国労中央総決起集会」が開催された。集会には、青年・女性・家族中央行動の参加者や地域共闘の仲間も多く参加した。盛岡からも女性部・家族会から5人が参加。
集会は坂口本部委員長の「職場・地域から春闘を闘い抜く、共闘の仲間と連携を取りながら運動を作っていく」との訴え、住野交運協議長、金澤全労協議長から連帯・激励の挨拶、唐沢本部書記長が方針の提起、各エリア本部と貨物協議会からの取り組みの報告と決意表明が行われ集会を終了。新宿までデモ行進を行い、大幅賃上げの獲得などをシュプレヒコールで訴えた。盛岡支部 佐藤都久雄



分会活動の活性化で組織拡大を

平和憲法を活かす政治をつくろう

「2017春闘の取り組み」

3月15日までの回答に向け、要求の実現と労働協約改訂の取り組みを結合させて闘うことを意思統一した。貨物会社の「賃金削減」を許さず、ベア実施と労働条件改善を求めるとともに、貨物会社が抱える構造問題の解決に取り組んでいく。全職場でこれらの要求を提起し、1人1人の要求作りから職場で運動を作り組織拡大へつなげていきたい。各種行動に積極的に参加し、本部と東日本本部の交渉を支えていく。
【組織強化・拡大について】
国労の最重要課題であり、この運動への集中が求められている。地方本部として初めて今年度新規採用者の国労加入を勝ちとった。この加入の意義を組合員一人ひとりがしっかりと受け止め、拡大の運動を連鎖させていきたい。全分会オルグを通じ、新規採用者対策を中心に組織拡大にむけた意見交換を行い、分会としての取り組みを具体化し分会活動の活性化を図りたい。
【労働条件改善・安全安定輸送確立の取り組み】
一括和解から、JR東日本の労務政策は大きく変化してきた。安全・安定輸送の確立と良質なサービスの提供は、技術継承と人材育成が必要で

あり労働組合としてしっかりと向き合っていく。JRで働く全ての労働者が安心して働ける職場作りを目指してきた。今後もこの取り組みをさらに強化・継続していく。エルダー・嘱託社員の出向先における諸問題の改善に、東日本本部・国労東北協議会と連携して取り組む。
【公共交通を守る闘いと被災線区の早期復旧に向けた取り組み】
盛岡以北は2つの第3セクター会社が運営し、通勤や通学、医療や福祉、貨物による物流の要でもある。山田線宮古・釜石間については、2018年度の完成をめざし鉄路を強化していく。
復旧工事が昨年3月から始められた。大船渡線・気仙沼線はBRTによる本復旧を決定した。山田線土砂流入による運休も、今年の秋の運転再開をめざし復旧工事が行われている。国労の政策提言の実現に向けて、関係機関と連携し運動を進めていく。
【政治闘争の強化】
安倍政権は、この70年の歴史を一気に壊し、戦前・戦中の独裁体制をつくらうとしているが、暴走を許さず平和憲法を生活に活かす政治をつくりたい。一関市議選では、国労議員団の千葉信吉さんが2期目の議席をめざし立候補する。予想される衆議院解散総選挙では、改憲勢力を3分の2割れに追い込み、憲法・民主主義擁護、集団的自衛権行使と武器輸出反対、脱原発とエネルギー政策の転換、反TPP、雇用と社会保障の拡充、貧困と格差の是正に向けた国会情勢をつくるため取り組みを強化していく。

「がん」の保障 《新生きるためのがん保険Days》

| | |
|--|--|
| 保険期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢: 0歳~満85歳 | |
| Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合 | |
| 初めて診断確定されたとき | がんの場合 一時金として 100万円 上皮内新生物の場合 一時金として 10万円 |
| 入院したとき | 入院給付金 1日につき 10,000円 |
| 通院したとき | 通院給付金 1日につき 10,000円 |
| 手術したとき | 手術治療給付金 1回につき 20万円 |
| 放射線治療を受けたとき | 放射線治療給付金 1回につき 20万円 |
| 抗がん剤治療を受けたとき | 治療を受けた月ごと 10万円 (給付倍率2倍) (更新後の保険期間を含め通算60万円まで) 乳がん・前立腺がんのホルモン療法するとき 5万円 (給付倍率1倍) |
| ※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金はご希望により取り外すことができます。 | |
| がん専門相談サービス プレミアサポート | 訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです) |
| ◎詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。 | |

「生きる」を創る。Affac

◆月払保険料(集団取扱) (2014年10月10日現在)

新生きるためのがん保険Days Aプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ 解約払戻金なしタイプ
保険料払込期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

| | | | | |
|----|--------|--------|--------|---------|
| | 35歳 | 45歳 | 55歳 | 65歳 |
| 男性 | 3,450円 | 5,400円 | 8,920円 | 14,110円 |
| 女性 | 3,800円 | 5,370円 | 6,560円 | 8,050円 |

＜抗がん剤治療特約＞の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

＜募集代理店＞
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
＜引受保険会社＞
アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種手続き
コールセンター 0120-5555-95